



白樺

令和7年11月21日(金)



教

育目標

心 学 望 鍛

豊かな心を持ち、自ら学び、明るく、たくましく生きる人間をめざす

育

てたい資質・能力

「自立」・「思いやり」



「動物」ではなく「人間」としてみんなと生きていくために

校長 渡辺 知峰

11月5日(水)はスーパームーンという特別な満月の日でした。月との距離が近づくため、他の満月のときと比べると、最大で14%大きく、30%も明るくなるといいます。もしかしたら、かぐや姫は、月が一番近づいた時をねらって、帰ったのかもしれませんがね。

かぐや姫と言えば、そのラストで不死の薬を置いていきます。その薬があったなら、いったい、どのような人生を送ることができるのか。想像するとワクワクが止まりません。

しかし、現実の世界ではどうでしょう。そう、「死」を回避することはできません。

だから、不安であるとともに、誰にとっても「生と死」は関心事なのです。

生徒の会話の中で「死ね」という言葉が軽々しく使われている場面によく出くわします。その言葉を聞いたときに、自分が言われているわけでもないのに、私は、心を痛めています。きっと、強い言葉を使いたくなるときは、うまく気持ちを伝えられなかったり、冗談で気を引こうとしたり、関係が近いからこそ甘えてしまったりするのかもしれませんが。ですが、いつ、どのような場面であっても、使ってはならない言葉です。その言葉を使うことを、私は認めません。軽口であっても、理由があっても、幼児であっても、許されないのです。

「死ね」と言われた人がその時どんなに元気そうにしていたとしても、そのあと、死なない保証はありません。命が失われたとき、その家族も仲間も、死ねと言った人も、一生消えることの無い心の傷を負うことになります。だから、やめてください。

人間は、個体で考えると弱い生き物です。弱いからこそ群れをつくり、協力し合い、道具を扱うことで生き延びたという歴史があります。だからこそ、「居場所がある」「ここにいれば安心できる」と互いが感じられる学校にしていかなければならないのです。

いじめ 全道調査との比較を通して

北海道が行っている生徒指導の調査(*)結果が公表されました。令和6年度のいじめ認知件数(中学校)は6699件、これは中学生1000人当たり約58件発生していることとなります。厚真中の生徒数にあてはめると1年間に4~5件の発生に相当しますが、厚真中での実際の認知件数は約3~4倍の15件でした。認知の基準も学校により若干の幅もあるため一概には言えませんが、本校での発生件数はほぼ小学校での平均(1000人当たり188件)に相当します。

先生方にいじめを訴えやすいとも捉えることができるので、認知件数が多いことは決して悪いことではありません。一方で、友達同士で気心が知れていることを理由にきつい言い方をしたりしていないか、「大丈夫」と思って悪ふざけをしたりしていないか、などは心配です。どんな相手に対してもいつも変わらない「思いやり」の気持ちが必要です。 ※「令和6年度児童生徒の問題行動・7登校生徒指導上の諸課題に関する調査」

ふるさと教育報告会(3年)

厚真町では、「未来を語る厚真の子」をテーマとして、小学校1年生から9年間ふるさと教育に取り組み、中3の時に「15歳の姿」として「未来の厚真」「未来の自分」を語ります。今年は「地域課題」「農業産業」「震災復興」「自然環境」「移住」の5グループに分かれ、探究した成果を報告しました。参加した方々からは、「よく調べていてすごい」などの声が聞かれました。



薬物乱用防止教室 ～ 身近に潜む危険



11月17日(月)、北海少年院の北嶋法務教官が来校し、薬物乱用防止教室が行われました。主にオーバードーズの危険性についての講演を聴きました。

一昔前は「薬物乱用」と言えば、飲酒や喫煙などがメインテーマでしたが、最近の若年層では大麻事犯の増加、市販薬のオーバードーズによる救急搬送の増加が課題となっています。特に、エナジードリンクは依存症の入口ともいわれ、2015年にはエナジードリンクの過剰摂取による死亡事故も発生しています。身近に潜む危険として、自分を律する気持ちを持つことが大切です。

※法務教官とは、少年院や少年鑑別所、刑事施設で、非行少年や受刑者の社会復帰を支援する専門職員です。



冬休みまで1カ月。期末テストも終わり、勉強の面ではひと段落がついた感じもしますが、3年生にとっては受験モードにまっしぐらです。インフルエンザが大流行しています。体調管理に十分気をつけて冬休みを迎えましょう。

- 1日(月) 3年三者懇談⑤
1・2年二者懇談⑤
- 2日(火) 3年三者懇談⑥
1・2年二者懇談⑥
- 3日(水) 蕾
- 4日(木) 授業公開日 3年学年レク

- 10日(水) 蕾
- 12日(金) 小6中1交流
- 17日(水) 蕾
- 18日(木) 小6中1交流(予備日)

- 24日(水) 大掃除
- 25日(木) 2学期終業式
- 27日(金) 冬季休業



3学期始業式は1月15日(木)です。



厚中生の活躍



第14回東胆振中学校新人バドミントン競技大会

10.25-26 苫小牧市

〈胆振大会進出分〉

- 男子シングルス ベスト8 畑山 奏多
- 女子シングルス ベスト8 石村 舞羽
- 男子ダブルス ベスト8

長岡彰臣・星 太勇ペア

※11月15日には伊達市で胆振管内大会が行われました。

第37回 厚真町中学生・高校生意見発表会



11月1日に福祉センターで厚真町中学生・高校生意見発表会が行われ、2名の生徒が参加をし、堂々と自分の意見を発表しました。

- 2年 飯田 結衣 奨励賞
- 2年 加勢 愛理 奨励賞